

つくしんぼ

第294号

発行 社会福祉法人佐渡福祉会、岩の平園保護者会、第二岩の平園保護者会
 佐渡市上新穂1256番地 電話 0259-58-8022 URL <https://sadofukushikai.jp>



今年も楽しい一年になりますように♪



社会福祉法人

佐渡福祉会

新年のご挨拶

理事長 弾 正 俊 一

明けましておめでとうございます。

昨年は「佐渡島の金山」が世界遺産として登録され、全島でお祝い行事で沸きました。私共も心より嬉しく思った次第です。どうか金の島・福祉の島（特に障がい者に優しい島）として私の佐渡ヶ島が世界中から注目されまじようお祈りいたします。

さて、昨年は施設内での利用者支援の中で不適切な事案がありました。本人及び家族等、本人と関わりのある方々に謝罪するとともに、佐渡福祉会全体に関わる事案として役員一同深く反省しました。関係機関にも報告し、指導を受けながら研修等による再発防止及び改善への取り組みを継続しています。結果につきまして反省点は多々ありましたが、得られたこともありました。私事で言いますと、施設内のこと・職員のこと・利用者のことで知らないことが余りにも多かつたことに愕

然としております。職員数は160余名と多く、端から端まで理解することは容易ではありませんが、せめて職員の顔くらいは頭の中に入れておかなければ、と思った次第です。そこで昨年十月から各施設を巡回しています。迷惑ではないかなど、いろいろ考えましたが、巡回した時に職員や利用者の嬉しそうな顔を見ることができましたので、これからも続けていきたいと思います。各施設を回って職員や利用者の喜ぶ姿を見て、これこそが理事長としての本當の私の仕事なのではと遅まきながら気づいたのであります。今後は理事・監事・評議員の皆さん・保護者会の皆さんにも声掛けをして各施設を回ってもらうよう努力し、風通しの良い施設運営に努めますのでよろしくお願いします。

それでは本年も皆様にとりまして良い年でありますことを祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

就任の挨拶



佐渡福祉会常務理事兼岩の平園園長

野 口 孝 一

令和6年10月開催の理事会並びに評議員会において、佐渡福祉会の常務理事に選任され、11月1日付で就任致しました。

私は、令和2年10月からそよかぜの施設長として法人運営に携わってまいりました。その4年間、歴代常務理事の博識ぶりにはただただ目を見張り、頼りっぱなしでありながらも多くのことを学ばせていただいているところでした。この度、思いがけなく大役を拝命し微力な私に常務理事としての職責が務まるのかと不安を感じているのが正直なところでありました。

当法人は設立から既に40年が経過しております。利用者の高齢化や各事業所の老朽化は必然の流れであり、これからの法人の在り方も含め、より一層真剣に検討しなければならぬ時期と

なっております。そのような重大な課題と向き合いながらも、まずは、何よりも利用者一人ひとりがそのサービスを十分に享受できるようにしなければなりません。そのためには、職員が障害の特性を理解した的確な支援、サービスを提供することが重要です。職員が自信と誇りをもって従事できる支援環境の整備を図ることに確固たる信念をもって取り組んでまいります。更には、利用者やそのご家族様に寄り添い、ともに喜びを共感することのできる職員の育成と法人の健全な運営を目指し、精進していかねばならないと意を新たにしているところでもあります。

最後になりましたが、関係者の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

佐渡福祉社会職員採用試験の見直しについて



当法人では長年に渡り、正規職員の採用試験について、第1次試験に筆記試験・作文試験を、第2次試験に面接試験を行ってきました。しかし、全国的に深刻化している労働人口の減少の影響を受け、年々受験者は減少傾向にありました。職員数を維持することが福祉サービスを維持することに直結するため、職員確保は私たちが取り組まなければならない重要な課題となっています。そこで、受験者数の確保を目的に、主に次の2点について見直し、変更しています。

まずは、採用時期を変更し、随時採用できるようにしています。求職者の就職希望時期に関するニーズに対応できます。他に、試験方法を一部変更し、1次試験は就業体験とさせていただきます(従来は筆記)。受験

者には就業後のイメージを持つてもらえるようにしています。一方、採用者側には机上の試験では見えない人柄などを確認することができます。

今回の見直しだけで職員確保が円滑に進む訳ではありません。これをきっかけにさらなる採用方法の見直しや、就業環境・待遇なども見直し、法人の魅力を高めるような取り組みを実施し、職員確保に努めていきたいと考えています。福祉サービスを維持し地域の福祉に貢献し続けることが、当法人の使命です。

「SADO JOB2024」インターンシップに参加しました



上記の採用方法の変更についても述べたように、当法人において人材確保は重要度を増しています。佐渡市が地域産業における人材不足解消の手段として、「さとUインターン・地元就職システム」を導入

予定であり、当法人でも参画予定です。このように当法人の取り組みだけでなく、行政の人材確保に向けた取り組みにも積極的に参画しており、今年度はインターンシップ事業にも参加しました。今回参加した「SADO JOB2024」は、佐渡市地域産業課が市内で人材確保などのコンサルティング事業を行う株式会社YAZ様と協力し、市内の企業が新規学卒者の人材確保につなげるために企画された、最終選考直結型のインターンシップです。



この企画に4名の大学3年生が応募し、8月に参加学生に向けて9社の参加企業がプレゼンテーションを行いました。その結果1名の学生が当法人の就業体験を希望し、最終面接も行うことができました。学生の皆さんにとっては5日間トキ交流会館に宿泊し、希望する企業で就業体験を行い、企業との懇親会にも参加するなど充実した時間であったと思います。充実した時間を過ごせたのは学生の皆さんだけでなく、対応した私達職員も同じです。学生でありながら将来を真剣に考え、長期間のインターンシップに参加し前向きに学ぼうとするその姿勢は、私達に大きな影響を与えてくれました。このような学生の皆さんを雇用することができたのであれば、佐渡福祉社会の職員で良かったと思われるような体制を全力で構築しなければと身が引き締まる思いでした。この学びを今後の採用活動に活かし、安心して働いてもらえるように努めていきます。

炊き出し訓練の実施について

岩の平園 庶務課主任（調理員） 須藤 信弘



10月16日、自然災害を想定した炊き出し訓練を岩の平園で行いました。今年の元日に発生した「能登半島地震」の際に施設のガス設備が一時的に止まった事があり、防災意識の高まりから訓練を計画しました。

訓練内容はプロパンガスの接続方法、ガスコンロの着火、パッキクッキング（ポリ袋炊飯）、カレー調理を行いました。

も、カセットコンロ、鍋、水、ポリ袋でできる調理法で災害時に有効とされています。

訓練は参加職員に米の袋詰めなどを体験してもらいながら行いました。カレーについても災害時を想定し、施設に常にある野菜とツナなどの保存の利く食材だけで作りました。炊きあがったごはんを職員で試食し、硬さや食味に問題がない事を確認できました。

訓練の成果はあったと思います。ただ、問題点もいくつか見えてきましたので、実践する必要がある事を願いながら、訓練を重ね、備えて行きたいと思えます。



JA佐渡助け合い組織 ほほえみ会様との交流会



6月5日、ほほえみ会の皆様が交流会のために来園してくださいました。フラダンスや舞踊、ピアノの生演奏での

合唱など色々な芸能を披露してくださいました。利用者の皆様にとっても楽しい時間を過ごすことができました。

また来ていただけるのとこと、次の機会も楽しみにしています。大変ありがとうございました。



まつはらの家助成事業紹介

真柄福祉財団様より助成を受け、9月9日に小型冷蔵ショーケースが納品されました。

今回助成を受けた冷蔵ショーケースはお茶が入った大きなやかんを4つ入れることができ、出し入れもしやすいです。水分補給に大変役立っております。

大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



第14回 佐渡ふれ愛フライングディスク大会



できるよう、一投一投に力を込めて競技に参加していました。特にディスクがゴールに入ると大喜びしていました。

年に2度、春と秋にこの大会は開催されていますが、来年の春の大会では、青空のもとグラウンドでの開催を期待したいです。



10月4日に真野地区にあるスポーツハウスにて第14回佐渡ふれ愛フライングディスク大会が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、体育館の中には熱気が満ち溢れていました。岩の平園10名、第二岩の平園10名、そよかぜ5名の利用者が参加し、久しぶりの再会を喜び、声を掛け合う場面も多くありました。

個人戦の他にペア戦もあり、選手はディスクをゴールへ、また少しでも遠くへ投げることができたようです。

～笹の葉さらさら 願いをこめて～

七夕飾りの下で涼しげな笑顔。元気に楽しくすごせませうように！



岩の平園 コーナー

～世界遺産に 思いをさせて～

新緑がまぶしい季節。おもいきり美味しい空気を吸ってきました。



～夏の風物詩 花火～

陽の沈んだ園庭で、鳴き始めた虫の声を聴きながら花火を楽しみました。

キラキラとあたり一面を照らす光。幻想的です。



～クレープ屋さん 来園～

柔らかい晩秋の日差しに包まれて、クレープを頂きました。

チョコやキャラメル、マンゴー等、どれにしようかとても迷いました。



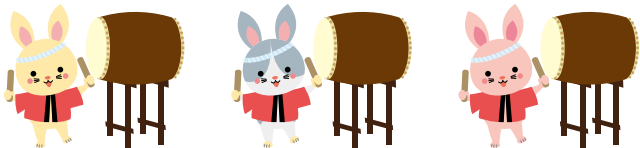


**第二岩の平園
コーナー**

～親子旅行～

今年5年振りに親子旅行を実施する事が出来ました。

たたこう館で太鼓を叩いたり、ゴールドパークで砂金を取ったりと楽しい一日を過ごしました。



**あんちの家
コーナー**

～社会福祉大会～

10月8日、佐渡市社会福祉大会での販売に参加しました。利用者が、お客様ひとりひとりに自分たちが作った製品を説明していました。イベントに参加することで、利用者が地域の方々とふれあう機会ができます。これからも地域の方々から「すばらしい作品だね」と言われるように頑張ります。



新商品紹介

新商品の「バラのブローチ」です。ボランティアの方から編み物を教えてもらい作りました。



まっはらの家 コーナー

～夏休み おしごと体験～

まっはらの家では、8月に地元八幡小学校生にパンピーノの店頭で手芸品の販売をしてもらいました。

初めての企画でしたが、二日に分けて計6名の児童が参加し、元気いっぱい接客してくれました。

一緒にパンの販売をしていたまっはらの家の利用者も、釣られていつもよりたくさんの笑顔で接客することができていました。

ささやかな企画でしたが、良い交流の機会になったと思います。



～イベント出店～

10月8日に佐渡市社会福祉大会がありました。

まっはらの家も出店し多くのお客様にご来店いただき、パンや手芸品などたくさんご購入いただきました。

いろいろな販売に向けて、みんなで製品づくりを頑張っています。



～バーベキュー～

6月に行ったバーベキューでは、外の気持ちいい空気の中で、美味しいお肉を堪能しました。

炭火でじっくり焼かれたお肉は香ばしい香りを漂わせ、食欲をそそります。焼き上がったお肉をお皿に盛り、一口味わうと皆さんの笑顔が広がりました。

会話も弾み、楽しいひとときを過ごしていただきました。

そよかせ コーナー



～お楽しみ会～

10月にはお楽しみ会を行い、様々なゲームで楽しい時間を過ごしました。

水鉄砲を使って景品を狙う射的や、お菓子釣り、じゃんけん大会が行われ、「どの景品を狙おうかな?」と悩んだり、じゃんけんで白熱したりと、一瞬一瞬が盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気になりました。



6月〜11月寄付・寄贈者

法人本部

・新穂地区 土屋甚健 様

第二岩の平園

・金井地区 東屋 様

6月〜11月ボランティア

岩の平園

・両津地区 JA佐渡助け合い組織 ほかえみ会 様

・新穂地区 天理教新穂分教会 様

・静岡 県 若林陶治 様

第二岩の平園

・静岡 県 若林陶治 様

利用者状況

《第二岩の平園》

○入所

岩倉正昭さんが6月24日に入所されました。

どうぞよろしくお願いいたします。

おくやみ



《岩の平園》

8月31日、佐々木みどりさんがお亡くなりになりました。

9月20日、加藤宏美さんがお亡くなりになりました。

《第二岩の平園》

11月17日、斎藤照美さんがお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

職員動向 (令和6年6月〜令和6年11月)

I 新任

氏名	職名	採用日
山 寄 彩 加	岩の平園 支援課支援員 (パート)	9月1日付
池 幸 枝	第二岩の平園 支援課支援員 (パート)	9月1日付
磯 野 文 子	岩の平園 支援課支援員 (臨時)	10月1日付

II 退職

氏名	職名	退職日
深 井 博 子	そよかぜ 支援課支援員 (パート)	6月28日付
榎 望 美	第二岩の平園 支援課支援員 (パート)	7月31日付
斎 藤 誠 矢	岩の平園 支援課支援員	8月31日付
浅 野 章 子	岩の平園 支援課支援員 (臨時)	8月31日付
北 見 啓 樹	第二岩の平園 支援課支援員	9月6日付

訂正とお詫び

つくしんぼ第293号のまつはらの家保護者会役員名簿で、監事名が「大岩浩文」が「大岩博文」となっており訂正してお詫び申し上げます。



★あんずの家・まつはらの家よりお願い

◆薪の販売をします

- 杉……一束 250円
- 雑木…一束 300円
- 樅……一束 400円

配達もします!



…… 薪の材料について ……

○あんずの家、まつはらの家では杉、樅、桜などの木から薪を作り販売しています。薪の材料となる木を寄附していただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

◆受託作業、絶賛募集中

あんずの家・まつはらの家では、施設内で行える作業を探しています。封入作業や商品の袋詰め作業などの受託作業を募集していますので、下記の連絡先までご連絡ください。

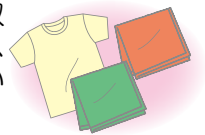


連絡先 あんずの家 ☎ 23-3303
まつはらの家 ☎ 52-4744

★あんずの家よりお願い

◆ウエスの材料を集めてます

○ご不要のタオル、衣類等の布類がございましたら、お譲りいただけませんか? お電話いただければ回収にうかがいます。ウエスの材料として使わせていただきます。



◆パソコンを集めています

パソコン等の日本国内での再資源化を目指し、回収・分解・分別を行っています。使い終わったパソコン、サーバー等のパソコン周辺機器、携帯電話、ゲーム機が主な対象です。



情報漏洩対策もバッチリで安心!

▲情報漏洩対策 ハードディスク傷付け作業
また、情報漏洩対策として出張解体を行っています。その場でハードディスクを抜き出し、傷付けを行います。出張解体もぜひお任せください。

連絡先 あんずの家 ☎ 23-3303

短歌

一年中廊下の隅に吊るされて

フウともリンとも鳴かない老後

佼一

